

公益社団法人宇都宮青年会議所  
2015年度 第3回 理事会議事録

日 時：2015年 3月 24日 (火) 19:00～22:00

場 所：コンセーレ 小ホール

出席者：

( 理 事 長 ) : 須山 (敬称省略 以下同)  
( 直 前 理 事 長 ) :  
( 副 理 事 長 ) : 澤畑、福田(之)、廣田、太城、中島  
( 専 務 理 事 ) : 金  
( 監 事 ) : 篠崎  
( 担 当 常 任 理 事 ) : 羽石、飯野、鈴木  
( 日 本 J C 委 員 会 特 別 委 員 長 ) :  
( 会 員 拡 大 特 別 委 員 会 ) : 小瀧  
( 法 令 会 計 審 査 局 局 長 ) : 豊崎  
( 事 務 局 局 長 ) : 飯沼  
( 委 員 長 ) : 辻、渋谷、篠原、増渕、宮林、福田(弘)、山田、  
木村、飯塚  
( 局 次 長、副 委 員 長 ) : 間島、相田、中嶋、板林、佐藤、金田  
( 準 理 事 会 構 成 員 ) : 赤井、齋藤、亀井

1. 開会宣言 <金>(役職名省略 以下同)
2. JCI クリード唱和 <木村>
3. JCI ミッション並びに JCI ビジョン唱和 <増渕>
4. JCI 宣言文朗読並びに綱領唱和 <篠原>
5. 関東地区宣言唱和 <渋谷>
6. 出席者の確認 <飯沼>
7. 議事録作人並びに議事録署名人の指名  
議事録 <総務委員会>  
議事録署名人  
須山 裕史  
篠崎 達彦
8. 前回議事録の確認 <金>
9. 議題並びに資料の確認 <飯沼>

まずは第3回の理事会にお集まりいただきましてありがとうございます。さて悲しい所の話からいきますと50周年特別委員会が来ていないというところです。やはり皆さん理事会来ているのには色々な理由があると思います。仕事や家庭がある中で時間を作って調整して来ていただいていると思いますので来ていないのは残念だなと思います。ただ皆さんが来られない時は代理を立てていただいてもらって理事会に出席してもらってどういう会になっているのか自分の担当委員会が遅れを取らないように、また周りとの歩調をとりながら進めてもらいたいと思います。またセレモニーの進行のなかでラインの音が鳴ってしまったというのも悲しいところかなと思います。やはり携帯の音が鳴ると一気に冷めてしまいうし気にする人は気にするので配慮をお願いします。バッジなど無くした時は速やかに事務局の方に連絡してください。次に嬉しいことで話させてもらおうと今日増淵委員長から電話をいただきました。どのような内容かといいますと、来週の30日例会来ますか。という内容でした。1月2月は電話が無くて来るものだと思われていたのですが、こうして電話をもらうのが嬉しかったりします。あらためてメンバーの一人だという事を痛感しました。そこで3月の葛西紀明選手の例会の進捗状況を増淵委員長から聞いて数字はだいぶ伸びてきてはいますがまだ数字が足りてきていないということと詰めなければならない所を打ち合わせできたので非常によかったと思います。増淵委員長報告も含めまして今の状況を案内も含めましてお話してください。

<増淵>

まずは理事構成メンバー、各委員会の皆様ポスターチラシ配布ありがとうございました。街中でポスター見たよという声がかかなり上がってきています。また委員会でポスターチラシ配布リストに不備がありましたことお詫びいたします。動員の今の状況ですが事前登録が1134名です。目標が1300なので若干足りませんが、30日まで時間があるので委員会とすれば許可をとって駅前やバス停にチラシ配りとかを考えています。また理事構成メンバー、各委員会の皆様にご家族、お知り合いに再度お声掛けしていただきまして何卒動員のご協力をお願いいたします。

<須山>

折角なので羽石常任からも一言お願いします。

<羽石>

色々とトラブルもあって委員会がひとつになれるということが無かったのですが委員長が毎日休みなく一人でポスター貼りなどをしていて目撃談もありました。本当に1名でも多く集めたいという想いが委員会から出ていまして、またほかの委員会の皆さんも色々なところで動いてくださりましてありがたいという一言に尽きると思います。今当日懸念しているところが混雑する状況でございますので、私とすれば開催が早い時間になりますが早くこれるメンバーは早くに来ていただきまして誘導とかご協力いただければと思います。

<須山>

宮まつりを除けば1000人を超える例会というのは前人未踏なわけですし、増淵委員長に言わせればK点を超えているという感じではあると思いますけど、やはり宇都宮JC全員の力を結集して安全対策が一番だと思い、事件事故が無いことが一番だと思いますので

先ほど羽石常任からお話があったとおりに時間がある方は今までやったことない規模の例会になると思いますので引き締めて臨まなければならないかなと思いますのでぜひともご協力のほどよろしく願いいたします。もうひとつ増淵委員長に聞きたいことがありますがこの例会の失敗とはなんですか。

<増淵>

目標の動員人数に達しなかったことです。

<須山>

たとえばこれが1100人で500人しか来なかったとしても例会とすれば始まって終わって葛西さんがきてお客さんが来れば失敗ではないわけです。一応例会は無事に終わったということになります。何が言いたいかというのと立てた目標に対してクリアできるように真剣に取り組んでいただきたいというところが言いたかったわけです。1300人という数字を一回掲げた。理事会の審議に可決したことで全員の目標が変わったわけでありませけれども1300人を動員するには最後は執念だと思います。まだ日数もありますのでぜひとも理事会構成メンバーには一人でも多くの方に葛西選手の講演を聞いていただけるように最後の声掛けをお願いいたします。またその声掛けという意味でビジターへの声掛けというのも小瀧特別委員長どのような感じになっていますでしょうか。

<小瀧>

4月認証に向けてビジター動員をかけていまして現在参加5名です。

<須山>

ビジター5名という状況ですね。どの例会が呼びやすい、呼びにくいというわけじゃありませんが、毎月声掛けしてもらいたいのですが葛西選手の名前を使って声を掛けるということに関しては集めやすいのかなと思いますのでぜひ理事会構成メンバーの皆さんは委員会のメンバーにもう一度声掛けしましてお願いできればと思います。できればここにいる理事会構成メンバーの一人ひとりが一人連れてくるくらいの意気込みがあっているのではないかと思いますので私も一人連れてきたいと思っています。連れてくればいいのではなくて入会候補者という見込みのある人を連れて来てもらって、ぜひともこういう事業をやっているのだよというアピールしてもらいたいと思っているので声掛けのほう再度できればと思っています。やはり組織が動いた時は結果が出ると思っていますので一人ひとりの力はたいしたことありません。一人ががんばっても大きな力にはなりませんし広がりというのは見えないのでぜひとも皆の力で3月例会を増淵委員長の目標と拡大委員会の目標を同時に達成できるように力を注いでくれたらと思います。続いて3月になりましてここまで拡大して先ほど面談もしましたが8名の入会予定者ができました。そうしますとここで13名の入会となりますけれどもここで拡大委員会としてアカデミー的なことは何をしているのかお聞かせいただければと思います。

<小瀧>

我々もどのタイミングでやっていいのかということを考えていまして、委員長として私のJCの考えを話しましたがまずはJCの組織をひもといて教えたら中には組織が大きすぎて出向ということを考えますと負担が大きいという勘違いとかいきなり出向させられちゃうと思ったメンバーもいました。その内容については委員会内でアカデミー的なことをやっていかなければならないと思っています。入会者も増えるたびに同じことをやって

いては退屈してしまうメンバーもいると思いますのでそれも考えながらやっていきたいと思っています。

<須山>

難しいことをやることも必要ですが盛り上げてもらいたいですし基礎というものを入会したメンバーには教えてあげたいなと思います。私も小瀧特別委員長と同期の入会ですが2005年の時に色々先輩から教えてもらってJCとはこういうものだということを学ばせてもらいました。もちろん小瀧特別委員長の話を聞いているかぎりでは問題ないと思いますけれどもしっかり基礎を叩きこんでしっかりとJCの力になれるようなメンバーにしてもらいたいですし最初に言ったとおりに盛り上げてもらいたいです。最後に前回の常任でも言いましたが日本の理事会にオブザーブしてきて柴田会頭からの話をいただいたなかで色々なルールを決めて望まれたほうがいいですよと言っていましたのでそれを最後に言ってしめたいと思います。人と約束をして何かしなきゃいけない期日があると思いますが、例えば見積もりを出さなきゃならないという場面があります。その時に1週間できるなと思ったら2日多く言えということです。何かトラブルがあってもいいように9日後と言いましょ。逆に7日後に言わなければならない場合は5日後までに仕上げましょということ。自分で目標を決めてだらだらやっているトラブルをおこしたときにだめになるということで相手にたいしての配慮ということでやられたほうがいいと言っていました。2つ目に言っていたことが何か人をお願いされて自分が動かなければならない時は1秒後に行動しましょ。例えばメモをしたり、電話をしたりとか、メールをしたりとか後にまわさないということです。後にまわすところくなことがありますし、どうせやらなければならないことであれば1秒後に行動に移しましょということをやりました。3つめはすごくいいなと思いました。何が議案の作成とか仕事でトラブルをしたときに15分考えて答えが出なかったら誰かに聞く、または調べる、本を買いましょとおっしゃっていました。例会の議案や、事業を構築するなかでいきづまることあると思います。私も色々な経験をさせていただいたなかで1日考えたなかで全然進まないわけです。そういう時には先輩に聞いたりとか全然関係ない人に意見を求めたりとか知恵をもらったりとかが必要なのかと思います。15分考えて結論が出なかったのであればそれは自分のなかに答えはないと思いました。ですから15分考えてだめな時は周りの人に頼る。これは全然恥ずかしいことではありませんし、自分が成長できるチャンスだと思いますのでぜひともやっていただきたいです。ルール決めはすごく重要だと思います。相手に迷惑を掛けないように2日多く伝える。また1秒後にやってそういう癖をつける。15分考えてだめな時は頼るというようなことがJCや仕事のなかで役にたっていくと思いますのでこれを最後に伝えてしめたいと思います。今日は議案数が多くなってきていますが貴重な意見をいただきながら進めていきたいです。最終最後までよろしくお願いたします。ありがとうございました。

## 11. 直前理事長挨拶

公務にて欠席のため割愛

## 12. 役員報告

<金> ブロックのアカデミー事業が26日コンサーレで行われます。出席が少ないのでさらなる動員をお願いします。入会3年未満のメンバーが中心ですが3年未満でなくても出席お願いたします。というのも徳原先輩が講師という

事でお越しいただきます。また、岡田武久君が副委員長として出向していますのでぜひ参加をお願いします。

28日の埼玉中央青年会議所の対話集会の参加もお願いします。

### 13. 審議事項

#### 審-1 1月 新春例会 開催報告並びに決算(案)承認の件

審議資料に基づき、渋谷委員長より上程文の読み上げ

<須山> 事務局長

<飯沼> 特段問題ありません

<須山> フォーマット、予算はどうでしょうか。

<豊崎> 特段問題ありません

<板林> もてなしをする側のあいさつの姿勢など片膝つくなどをするといいと思いました。

<相田> 新年1発目お疲れ様でした。

<小瀧> 受付して案内すると間に合わなくてぐだぐだになってしまうので今後の課題にしてください。

<須山> ご意見なきようなので審議のほうに移りたいと思いますがいかがでしょうか。それでは決をとります。審議事項1番、2015年度公益社団法人宇都宮青年議所1月 新春例会 開催報告並びに決算(案)承認の件賛成される理事の方右手挙手にてお願いいたします。反対の方、白紙の方。事務局長お願いします。

<飯沼> 全会一致です。

<金> 全会一致を持ちまして、審議可決とさせていただきます。

#### 審-2 第112回通常総会 開催報告並びに決算(案)承認の件

審議資料に基づき、辻委員長より上程文の読み上げ

<須山> 事務局長

<飯沼> 特段問題ありません

<須山> フォーマット、コンプライアンスはどうでしょうか。

<豊崎> 特段問題ありません。

<飯野> 委任状一名回収できないのは毎年の課題なので、委任状100%出席率も100%になるように努力して下さい。

<須山> ご意見なきようなので審議のほうに移りたいと思いますがいかがでしょうか。それでは決をとります。審議事項2番、2015年度公益社団法人宇都宮青年議所第112回通常総会 開催報告並びに決算(案)承認の件賛成される理事の方右手挙手にてお願いいたします。反対の方、白紙の方。事務局長お願いします。

<飯沼> 全会一致です。

<金> 全会一致を持ちまして、審議可決とさせていただきます。

#### 審一 3 4月 郷土愛醸成例会 開催計画並びに予算(案)承認の件

審議資料に基づき、飯沼委員長より上程文の読み上げ

<須山> 鈴木常任補足お願いします。

<鈴木> 戦後70年ということで得るものしかない例会だと自負しておりますので慎重審議お願いいたします。

<須山> フォーマット、コンプライアンス、予算はどうでしょうか。

<豊崎> 特段問題ございません。

<須山> 以前亀井副委員長から審議は何を審議しているのですかと聞かれました。何を審議していますか。何に手をあげていますか。

<斉藤> 事業に対して成功するかどうかです。

<須山> まだまだもう少しです。

<宮林> 理事会として事業をやるという決断をしています。

<須山> 審議対象資料に対して審議をとっています。目的などが変わってはいけません。参考資料やシナリオは変わってもいいと思いますのでそこは当日変えてもいいわけです。そういった意味も含めて質問お願いいたします。

<佐藤> 特段ございません。

<須山> 木村委員長どうですか。

<木村> 特段ございません。

<須山> ご意見なきようなので審議のほうに移りたいと思いますがいかがでしょうか。それでは決をとります。審議事項3番、2015年度公益社団法人宇都宮青年議所4月 郷土愛醸成例会 開催計画並びに予算(案)承認の件賛成される理事の方右手挙手にてお願いいたします。反対の方、白紙の方。事務局長お願いします。

<飯沼> 全会一致です。

<金> 全会一致を持ちまして、審議可決とさせていただきます。

<飯塚> ありがとうございます。今日から新しいスタートが始まるわけで体外に対する動員に委員会は力をいれていきたいと思います。高橋先生の講和とワークショップ、そこで得た日本人としての誇りへ繋がればと考えております。なによりも参加してくれた市民の皆様やメンバーの皆様に日本に生まれてきてよかったと思われるような例会にしていきたいと思います。

#### 審一 4 5月 わんぱく相撲例会 開催計画並びに予算(案)承認の件

審議資料に基づき、宮林委員長より上程文の読み上げ

<須山> 羽石常任補足はありますか。

<羽石> 特段ございません。

<須山> フォーマット、コンプライアンス、予算はどうでしょうか。

<豊崎> 特段問題ございません。

<須山> 中嶋副委員長何かありますか。

<中嶋> 昨年当日申し込みの漏れがあって無理やりトーナメントにいれたので漏れが無いように気を付けて下さい。

<須山> 宮林委員長全体説明会の準備は進んでいますか。

<宮林> 3月資料作りをメンバーに振りまして発表していこうと思ったのですが少し遅れています。

<須山> 全体説明会、まずはわんぱく相撲の成功をして下さい。

- <須山> ご意見なきようなので審議のほうに移りたいと思いますがいかがでしょうか。それでは決をとります。審議事項4番、2015年度公益社団法人宇都宮青年議所5月 わんぱく相撲例会 開催計画並びに予算(案)承認の件賛成される理事の方右手挙手にてお願いいたします。反対の方、白紙の方。事務局長お願いします。
- <飯沼> 全会一致です。
- <金> 全会一致を持ちまして、審議可決とさせていただきます。
- <相田> 委員長が忙しいなか作成した議案でございますので、メンバーの皆様にご協力いただきながら楽しいわんぱく相撲にしたいと思います。
- <宮林> 子供が真剣になる大会にしていきたいと思います。楽しいと言われる大会にしたいと思います。皆さんに協力いただきながら5月例会に向けていきたいと思ひます。

#### 14. 協議事項

##### 協一1 5月 PR事業 開催計画並びに予算(案)について

篠原委員長より2回目の上程のため変更点の読み上げ

- <金> ご意見ご質問はありますか。
- <木村> キャンパスを立ててだと難しいと思ひます。特に子供は立てているとかきづらひと思ひるので書きやすいやり方を委員会で検証して下さい。
- <篠原> キャンパスを見立てて大人、子供と検証しています。足をつけたり、ブースにワイヤーで結んだりして倒れないよう補強してメンバーのサポートが入って書かせるという事で絵はきたなくなってしまうかもしれませんが安全面、書きやすさを考慮させていただきます。
- <福田(弘)> 例会スケジュールの内容はどの辺から記載しましたか。
- <篠原> 1月新春例会で渉外委員会が作成したのを参考にしました。
- <福田(弘)> 内容の舌足らずさを考慮したほうがいいと思ひます。
- <金> ぜひ精査して下さい。
- <中嶋> 展示スケジュールで屋外、屋内と検討していますか。また展示する場所の現状を明記することでメンバーの協力を得られるのではないのでしょうか。

- <篠原> 雨などあるので屋内で考えています。
- <金> 質問無きようなので須山理事長コメントをお願いします。
- <須山> 協賛依頼はどうなっていますか。
- <篠原> まだ考えていません
- <須山> 危惧しているのは5月事業なので来月審議で間に合うのですか。それかわんぱくなどと一緒に発送は専務に回すというアドバイスです。
- <篠原> 早急に進めます。
- <豊崎> 2014年度版のちらし表紙の部分に宇都宮JCのブースが出展させてもらえるということで告知、広告をのせてもらえるのですがこちらの取り決めで前回は共済という表現されました。共済となりますと宇都宮市が実施するという形になるので共済という形ではなくて協賛で依頼させてもらい協賛依頼文ということで作成させていただきました。
- <須山> 協賛とは青年会議所から言うのであって、豊崎委員長の言っていることは市側から宇都宮JC側にどうするっていうかたちなのでちょっと違うかなと思います。ここで審議対象12番、13番で今回の5月事業にたいしてだれかからもらう意図があるのかということを知りたいのです。
- <篠原> 協賛をもらう意図はありません
- <須山> 協賛依頼はしないということで削除をお願いします。

#### 協一 2 6月 法令会計例会 開催計画並びに予算(案)について

協議資料につき金田局員長よりの上程文の読み上げ。

- <金> 初クールとなり講師を呼んでの事業となるので 事業要綱と事業概要を分けてご質問いただきたいと思います。
- <鈴木> 前回の常任でもう一度理事長所信を読み解いて目的を書いてくれとのことでしたがここに記載してあることは理事長所信に乗っていないと思います。
- <金田> 事業計画に基づき背景を書きました。 理事長所信には人材育成と自己の成長ということがうたわれていますので特にそちらにスポットを当てました。それと委員会事業概要、事業内容に基づいて作成しました。
- <木村> 背景がまとまっていないので精査する必要があると思います。

- <金田> 基本的には人材育成、自己成長に繋げていきたいので委員会で検討見直しします。
- <鈴木> 持ち帰るという事は議案を揉まなくていいということですか。
- <篠崎> 背景がしっかりしてないという事で協議とりさげということをお願いします。
- <金> 協議をいったん取り下げて再度上程ということをお願いします。
- <須山> 常任からご意見いただいて、理事長所信を読み解いてこの事業の背景を誰が何をしたいのかということをしかりと精査してください。

### 協一 3 7月 全国大会対話集会事業 開催計画並びに予算(案) について

協議資料につき山田委員長よりの上程文の読み上げ。

- <木村> PR映像候補者は地元の業者を使うべきだと思いますがお答え下さい。
- <山田> 第3小会議で映像は進めております。私自身宇都宮で検討しましたが第3小会議からきましたアンフィックスさんという業者は筑西JCメンバーなので一般の業者よりも金額が35万という上限、手直しの融通がきくと思うのでその業者にさせていただいています。
- <木村> そもそも全国大会がどこに向かうのかPR映像は宇都宮の業者を選定するべきだと思います。JCだから融通がきくというのではなくてそうでなければ全国大会をやることを宇都宮でやる必要がないと思います。
- <金> 宇都宮の業者も検討して見積もりもとりました 辻委員長お願いします。
- <辻> 2社見積もりもとりました。デジタルスタジオはオプションが発生するような見積もりでしたので対象外にさせていただきました。続きましてバックエンタープライズは見積もりを取る段階で対応がよくなかったので外させていただきました。
- <山田> 木村委員長が言うのもごもっともだと思いますが、アンフィックスさんは上限35面きっかりということで実際絵コンテもつくっていただいていますし、実際審議があつてからどんどん変更もありますけど定額でやれるので、ここまで言っただけなのであればこの業者が非常に好意的だと感じました。
- <飯野> 全国大会の議案は長期なので一個一個やっていると12時まわっても終わりません。そのために皆さんの大切な時間をつかって招致会議でやっていただいているので、PRとか映像とかはそちらでお願いして理事会ではそれ以外

の事をお願いいたします。

<須山> 引き続き招致会議、小会議を進めましてよろしく申し上げます。

#### 協一 4 役員選挙管理委員会設置計画並びに予算（案）について

協議資料につき飯沼事務局長よりの上程文の読み上げ。

<飯沼> ご意見なきようでありましたら役員選挙管理委員会設置計画並びに予算（案）について審議格上げの同義をお願いいたします。

<金> ただいま、飯沼事務局長から、審議格上げの動議がありました。セコンドされる理事の方、 右手挙手をお願いいたします。羽石常任、山田委員長お願いいたします。それでは審議格上げの決をとりたいと思います。賛成の方、反対の方、白紙の方。事務局長お願いします。

<飯沼> 全会一致です。

<金> 全会一致を持ちまして、本案件を審議事項 5 番に入れさせていただきます。

#### 協一 5 2015年度 新入会員認証（案）について

協議資料につき佐藤副委員長よりの上程文の読み上げ

<金> 認証書の推薦の所にびっくりマークがついているのでふさわしくないです。

<佐藤> びっくりマークではなくて、丸に変更します。

<金> ビジター報告書は誰が作成していますか。

<佐藤> 私です。

<篠原> 大門君の年齢が34になっているので35に変更お願いします。

<佐藤> 確認します。

<鈴木> 一生懸命メンバーが動員しているのでこれだけミスがあると協力できないのでしっかりお願いします。

<宮林> 長嶋さんのびっくりマークの下の、なので、は話言葉なので無い方がいいと思います。

<佐藤> ビジター報告書と入会申込書の作成がバラバラになっているので委員会で話し合っていきたいと思います。

<福田(弘)> 入会申込書は本人が書いたものを清書する形でよろしいですか。住所を記載していないのは構成員を把握していないことになるので記載するようにお願いします。

<相田> 私が紹介した森の携帯番号が一桁足りないので直してください。

<佐藤> きちんと直します。

<鈴木> 入会申し込みは早急に直して審議ですか。

<澤畑> 入会以来、初めてこれだけミスが多いのですが拡大委員会の甘さがあるので私の監督ミスです。しかし理事長と面接してやる気はあるメンバーです。すぐにでも仲間になって活躍してくれると思いますが指導については私の責任です。という事で明日の18時までには全部精査して理事会メーリングに流します。それらも踏まえて審議格上げしていきたいと思っています。

<金> 誤字脱字、不備を本人確認したうえで再精査したものを考慮していただき、澤畑副理事長から、審議格上げの動議がありました。セコンドされる理事の方、右手挙手をお願いいたします。お願いします。鈴木常任、辻委員長。それでは審議格上げの決をとりたいと思います。賛成の方、反対の方、白紙の方。事務局長お願いします。

<飯沼> 全会一致です。

<金> 全会一致を持ちまして、審議可決とさせていただきます。

#### 審一 5 役員選挙管理委員会設置計画並びに予算(案)について

審議資料につき飯沼事務局長よりの上程文の読み上げ

<須山> フォーマット、予算、コンプライアンスは。

<豊崎> 特段問題ございません

<須山> ご意見なきようなので審議のほうに移りたいと思いますがいかがでしょうか。それでは決をとります。審議事項5番、2015年度公益社団法人宇都宮青年議所役員選挙管理委員会設置計画並びに予算(案)承認の件賛成される理事の方右手挙手にてお願いいたします。反対の方、白紙の方。事務局長お願いします。

<飯沼> 全会一致です。

<須山> 全会一致を持ちまして、審議可決とさせていただきます。

審一6 2015年度 新入会員認証（案）について

審議資料につき小瀧特別委員長よりの上程文の読み上げ

<須山> それでは決をとります。審議事項6番、2015年度公益社団法人宇都宮青年議所2015年度 新入会員認証（案）承認の件賛成される理事の方右手挙手にてお願いいたします。反対の方、白紙の方。事務局長お願いします。

<飯沼> 全会一致です。

<須山> 全会一致を持ちまして、審議可決とさせていただきます。

15. 報告依頼事項

報一1 2015年度 年間公式スケジュールについて

<金> ご一読下さい

報一2 2015年度 対外出向者について

<金> 全国大会運営会議より小幹事二名選出という事で岡田洋平君を小幹事とさせていただきます。

報一3 会費納入状況について

<金田> 未入金者11名 入金者121名です。予定期日過ぎても入金の無い4名で高久君、南原君、生沼君、赤羽君となっています。

<金> 過ぎているので委員長から再度声掛けをお願いします

報一4 特別会員入金状況について

<金田> 前回と一緒です。

報一5 3月ビジター報告について

<佐藤> 市長例会14名、第一回委員会9名、第一回公開委員会4名の参加です。

報一6 ビジター名簿について

<佐藤> ご一読下さい。

報一07 その他

<山田> 招致会議の日程変更で4月が20日から13日で5月が14日から18日になります。

<飯塚> 政策委員会から4月3日金曜ワークショップの勉強会をします。各委員会からタイムキーパー1名ずつ人選をお願いします。

<辻> 総務委員会から議案書作成するときに議案書内の見出しについて参考を

みて下さい。

<金> 昨年紛失したホワイトボードを購入しました。LOMの備品についての扱い方を理事会構成メンバーからしっかりお願いします。

#### 16、監事講評

<篠崎>

理事会構成メンバーの皆様予定者の段階から入れますと約6ヶ月となりますが、ここで一度振り返ってどんな事があったのかまた4月から年度はじめということで改めて反省を振り返って活かしてもらえればと思います。そして冒頭のご挨拶にもありました増渕委員長率いる研修委員会の成功、失敗の話がございました。増渕委員長は1300人という目標にたいして皆さんが協力していくという感じなのですが多分1299人でも失敗にあたってしまうと思います。その失敗というのは研修委員会の失敗ではなく、構成メンバーの失敗でもなく須山理事長の失敗になってしまいますので理事会構成メンバーは再度私のほうからもよろしくお願いします。それと常任理事会で話した件でございますが15分考えて行き詰ったら何かに頼るしかないとうことでございますが折角なので今日は病気の方に例えたいと思います。脳梗塞なのですが初日にはまず平衡感覚がなくなってきます。2日目には嫌悪感がでます。3日目には半身麻痺とかの症状がでます。4日目には命の危険にさらされる危険があります。何が言いたいかというと早期発見で遅れるといい結果が生まれないということで早期対応をお願いします。もう一度理事長のスローガンの一つひとつ積み重ねて宇都宮JCがご祈念いたしまして私の監事講評とさせていただきます。お疲れ様でした。

#### 17. 閉会宣言

<金>

公益社団法人宇都宮青年会議所  
2015年度 第3回理事会

議長：(専務理事) 金 克彦

議事録作成：総務委員会

議事録署名人：須山 裕史  
篠崎 達彦